

エコアクション21

茅野市・県内 BEST3 認証取得21事業所へ



エコアクション21
地域事務局 T-001

環境を守ることに配慮しながら、企業を積極的に発展させるための経営ツールとして注目されるエコアクション21。2013年3月末時点で茅野市の取得事業所数は21となり県内市町村では長野市、松本市に次ぎ、佐久市に並んで3番目に多く、長野県内トップ3入りを果たした。

野市精密工業連合会、茅野・産業振興プラザ、県産業環境保全協会では、エコアクション21に、会員事業所が取り組むことを支援するため、本年度で4回目となるグループ研修会を5月から開催予定。昨年度に実施したグループ研修会では、年間を通して研修会に参加した5社全てが年度内に認証取得するなど取得

率の高い研修として県産業環境保全協会からも注目されている。認証取得したのは、医薬品製造販売の㈱大和生物研究所、検査機など設計・製作の㈱イディアス、床暖房製造販売の㈱メカ・エンジニア、設備・燃料事業の㈱キタハラ、畳製造販売の㈱マルイ産業の5社。

減による二酸化炭素排出量の削減をはじめとし、納期の大幅な短縮や5Sの徹底、社員の意識改革など業務改善にまで取組みを広げて活動を実施。継続的な取組みを目指すため「本来業務の改善」を意識し、環境負荷を低減することでコスト削減や経営健全化にもなる活動を実施している。



認証取得した5社の関係者と講師の笠原審査人



㈱みやま百瀬眞希社長と事務局五味祐太郎氏

先月24日には本年度グループ研修会に向けた説明会を行い、第一部に約20名、事例発表会に県外からの参加者を含め約35名が参加した。

事例発表会は、第1回目のグループ研修会に参加しエコアクション21を認証取得した㈱みやまの百瀬眞希社長と事務局の五味祐太郎氏により「社員の気持ち一つに出来る、本来業務の改善」と題した事例発表を実施。今年1月末に長野市で開催された長野県産業環境保全協会主催の講演会でも発表した内容で、参加者からは「本来業務の改善を本気で社員一丸となり実施している熱のこもった講演にとっても感激し、大変参考になった」と大好評で終了した。